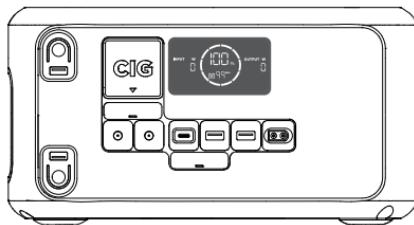


取扱説明書

ポータブル電源

型名 BN-RL410

保証書付き



お買い上げありがとうございます

⚠ ご使用の前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

本書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

本製品は JIS C61000-3-2 適合品です。

FAQ（よくあるご質問）

本機についてご不明な点はこちらをご確認ください。

<https://www3.jvckenwood.com/support/qa/accessory.html>



ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について下記アドレスのホームページより、「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと、製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。



今後よりよい製品開発のために「ユーザーアンケート」にもご協力をお願いいたします。
<https://www32.jvckenwood.com/jvc/system/cons/index.asp>

目次

基本的な使い方.....	2	モバイルバッテリーの使い方	16
本書の見かた	3	各部の名称とはたらき	16
付属品について	3	本機を充電する	16
安全上のご注意	4	USB機器に給電する	17
各部の名称とはたらき	5	使用上のご注意.....	18
別売アクセサリーのご案内	8	故障かな?と思ったら	19
充電する.....	9	エラーコード一覧	20
ACアダプターで充電する	9	FAQ (よくあるご質問).....	22
シガーアダプターで充電する.....	10	正常に動作しないときは	22
別売りのポータブルソーラーパネル で充電する	10	保管をするときは	23
接続機器に給電する	11	製品の廃棄について	23
AC機器に給電する	11	充電式電池のリサイクルについて	23
車載機器に給電する	13	主な仕様	24
USB機器に給電する	14	商標について	25
モバイルバッテリーを充電する	15	保証とアフターサービス	26

基本的な使い方

電池残量を確認する (→ P. 7)

本機の電源をオンにすると液晶画面に電池残量が表示されます。
60%以下のときは充電をしてください。



充電する (→ P. 9)

付属のACアダプターなどで充電してください。
80%以上になるまで充電してください。



給電する (→ P. 11)

使用する機器を接続して、対応する [入／切] ボタンを押すと給電が
はじめります。
給電中に [入／切] ボタンを押すと給電がとまります。



使い終わったら充電！

保管をするときは… (→ P. 23)

保管の前に60%以上の充電をしてください。

- ・電池残量が少ない状態で保管すると、過放電のために充電ができなくなることがあります。
- ・長期保管の場合は60～80%の充電をおすすめします。
また、6か月に1回程度、電池残量を確認してください。

本書の見かた

表記	説明
(→ P.8)	本書の参照するページを表しています。
[ディスプレイ]	本機のボタン名を表しています。
	手順の補足説明や制限事項について説明しています。
つづく	説明が次のページに続いていることを表しています。 右ページのみに表示します。

・本書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。

・最新の取扱説明書や情報などについては、当社ホームページ
<https://www.jvc.com/jp/portable-power-supply/>をご覧ください。



付属品について

ACアダプター(1個)

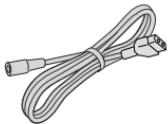


型番：JD1069-000A

充電用USB(Type-C - Type-C)ケーブル
(約1.5m、1本)



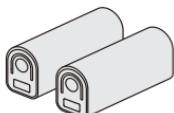
ソーラーパネルアダプターケーブル
(約0.5m、1本)



シガーアダプターケーブル
(約1.5m、1本)



モバイルバッテリー
(2個)



型名：BH-U4

充電用USB(Type-A - Type-C)ケーブル
(約0.35m、1本)



安全上のご注意

本機の操作を始める前に、別紙の「安全上のご注意」も必ずあわせてお読みください。

ブザー（警告音）が鳴ったとき

直ちに使用を中止し、屋外の安全で風通しの良い場所に移して絶対に製品に近づかないでください。本機またはモバイルバッテリーをその場から移動せず、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡をお願いいたします。本機またはモバイルバッテリーが万一発火した場合は消防署に連絡し、リチウムイオン充電池からの発火であることを伝え、指示に従ってください。

本機の充電池が高温になったとき

本機に内蔵している充電池が異常高温になると液晶画面にエラーコード E116 が表示されブザーが鳴ります。

1、電源ボタンを押しながらDC出力ボタンを押し、ブザーを停止する。

- ・ブザー音が停止してもエラー解除はできません。
- ・故障モードになり、充電、給電ができなくなります。

モバイルバッテリーの充電池が高温になったとき

モバイルバッテリーの充電池が異常高温になると赤と緑のLEDが交互に点滅し、本機の液晶画面にエラーコード E212 が表示されブザーが鳴ります。

1、本機からモバイルバッテリーを取り出す。

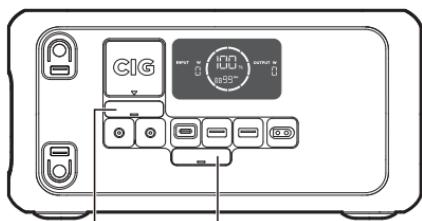
2、電源ボタンを押しながらDC出力ボタンを押し、ブザーを停止する。

3、ブザー停止後、電源ボタンを押しながらAC出力ボタンを押し、本機のエラーを解除する。

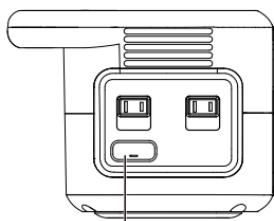
△ 注意

モバイルバッテリー本体が高温になるため、取り出すときはやけどに注意してください。

- ・本機にモバイルバッテリーが装着されているとブザーを停止できません。

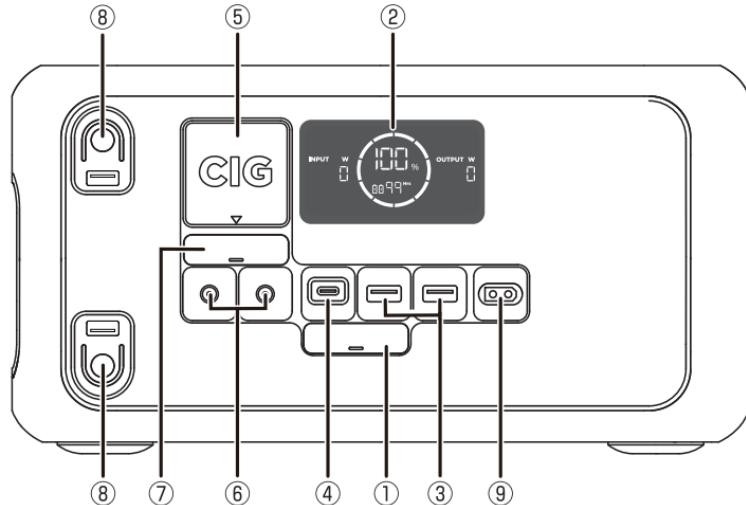


DC出力ボタン 電源ボタン



AC出力ボタン

各部の名称とはたらき

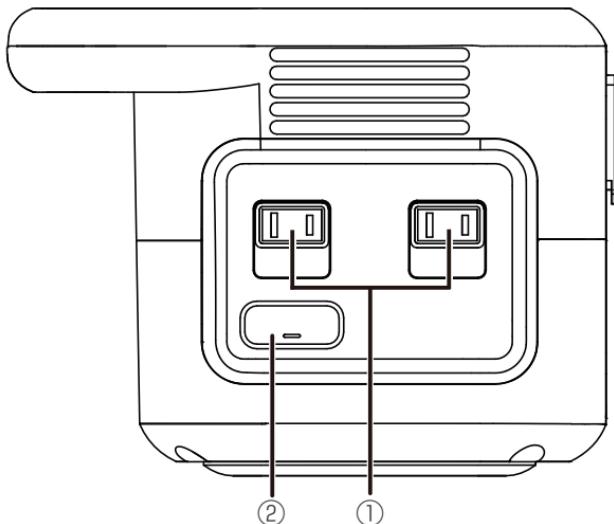


本体正面

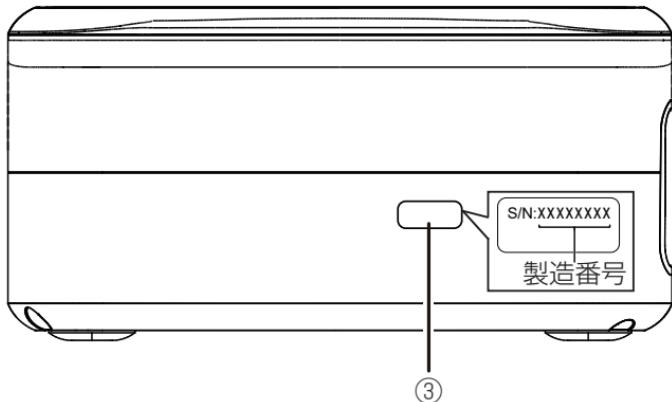
番号	名称	はたらき
①	電源ボタン	長押し(3秒以上)：本機の電源をオン／オフします。 短押し：液晶画面を点灯／消灯します。 2回押し：液晶画面が点灯している時に、すばやく2回押すと電源ボタンのLEDが2回点滅し液晶画面が点灯したままになります。電源ボタンを1回押すと液晶画面が消灯します。液晶画面が消灯しているときは、電源ボタンのLEDがゆっくり点滅します。
②	液晶画面	入出力電力や電池残量、各種警告を表示します。(→ P. 7)
③	USB-A出力	USB機器用の出力をします。(→ P. 14)
④	USB-C入力／出力	付属のACアダプターと充電用USBケーブルを接続して、本機を充電します。(→ P. 9) USB機器用の出力をします。(→ P. 14)
⑤	シガーソケット出力	車載機器用のDC12Vを出力します。(→ P. 13)
⑥	DC5521出力	
⑦	DC出力ボタン	DC出力をオン／オフします。(→ P. 13)
⑧	モバイルバッテリー	本機で充電ができるモバイルバッテリーです。(→ P. 15)
⑨	DC入力	付属のシガーアダプターケーブルや別売のポータブルソーラーパネルを接続します。(→ P. 10)

各部の名称とはたらき

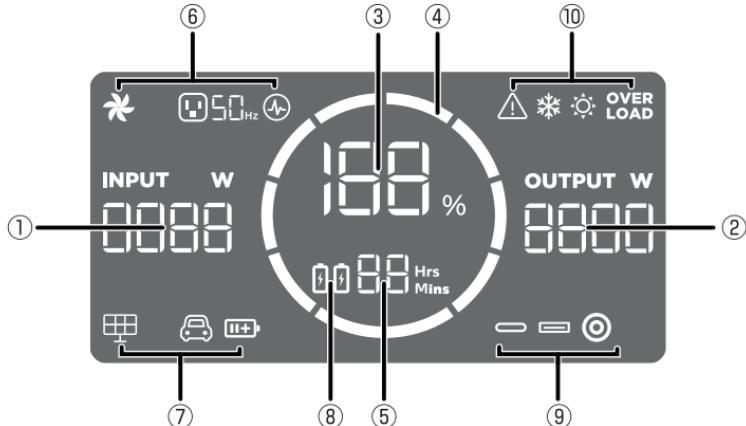
本体左側面



本体背面



番号	名称	はたらき
①	AC出力	家電用のAC100Vを出力します。(\rightarrow P.11)
②	AC出力ボタン	AC出力をオン／オフします。(\rightarrow P.11)
③	製造番号	本機の管理用の番号です。修理をご依頼される場合は、保証書(本書の最終ページ)にこの番号を記入してください。



液晶画面表示

番号	名称	はたらき
①	入力電力	充電の入力電力を表示します。
②	出力電力	出力中の電力を表示します。
③	電池残量	電池残量を0~100%で表示します。残量が20%以下になった場合は給電を停止して充電をしてください。
④	サークル表示	(通常時) 電池残量を10%きざみのグラフで表示します。 (給電同時充電時) 入力の電力が、給電の電力より大きいときに表示が回転します。
⑤	充電完了時間	電池残量が100%になる時間の目安を表示します。
⑥	給電可能時間	給電が停止するまでの時間の目安を表示します。 最長の表示は99Hです。
⑦	ファン表示	一定条件での充電時や放電時にファンが動作し、この表示が点灯します。
⑧	AC出力表示	AC出力がオンになっているときに表示します。
⑨	AC常時オン	AC出力の自動停止がオフになっているときに表示します。
⑩	DC入力表示	DC入力したときに表示します。
⑪	DC常時オン	DC出力の自動停止がオフになっているときに表示します。
⑫	システム警告	システムに異常があったときに表示します。

*入出力電力、電池残量、充電完了時間、給電可能時間は、実際の電力、残量、時間と若干の違いがあります。

*充電、給電中に異常が発生したときは、液晶画面の入力電力または出力電力の表示部にエラーコード(→P.20 P21)を表示します。

液晶画面表示（つづき）

番号	名称	はたらき
⑧	モバイルバッテリー表示 	モバイルバッテリーが装着されているときに表示します。
⑨	USB-C出力表示 	USB-C機器と接続しているときに表示します。
	USB-A出力表示 	USB-A出力がオンになっているときに表示します。
	DC出力表示 	DC出力がオンになっているときに表示します。
⑩	高温警告 	本体内部が高温になり、動作を停止したときに表示します。温度が高くない場所（40°C以下）にしばらく置いて、表示が消えてからご使用ください。
	低温警告 	本体内部が低温になり、動作を停止したときに表示します。温度が低くない常温（25°C前後）の場所にしばらく置いて、表示が消えてからご使用ください。
	その他警告  <small>OVER LOAD</small>	本機に異常が発生したときに表示します。 「エラーコード一覧」(→P.20、P.21)の内容にしたがって対応してください。

別売アクセサリーのご案内

(2026年2月現在)

品名	ブランド	型名	説明
ポータブルソーラーパネル	Victor	BH-SV180*	コンセントが使えない環境でも、太陽光を利用してクリーンに本体やスマートフォンの充電、USB機器への給電が可能です。
		BH-SV100	
		BH-SV68	
延長ケーブル	JVC	BH-SC5	ポータブルソーラーパネル用の延長ケーブル(5m) です。

※本機で充電するときの充電電力は、最大100Wに制限されます。

- 付属のソーラーパネルアダプターケーブルと接続してください。
- 別売アクセサリーのご購入はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 別売アクセサリーの最新情報はJVCケンウッドのホームページ
<https://www.jvc.com/jp/portable-power-supply/>をご覧ください。



充電する

充電を開始すると液晶画面に電池残量を表示します。

電池残量が 100%になると充電が自動で停止します。

- ・内部温度が高い、もしくは低いために保護回路が働き、充電が停止することがあります。そのような場合には、充電温度範囲（0°C～40°C）の環境にしばらく置いてから充電を行ってください。機器に給電を行った後は内部温度が高くなるため、すぐに充電ができないことがあります。
- ・液晶画面を点灯／消灯するときは、「電源」ボタンを短押ししてください。
- ・電池残量 100%で充電が停止した後に充電用 USB ケーブル等の入力を取り外ししない場合は、電池残量が 94%まで低下したときに自動で充電を開始します。
出力をしていても少しずつ電池残量が低下します。
- ・充電中に異常が発生したときは、液晶画面のエラーコード表示(➔P.20、P.21)でお知らせします。
- ・電池残量の補正のため、残量表示が早く変わる場合があります。
また、入力のケーブルを外しても表示は変化しますが、故障ではありません。



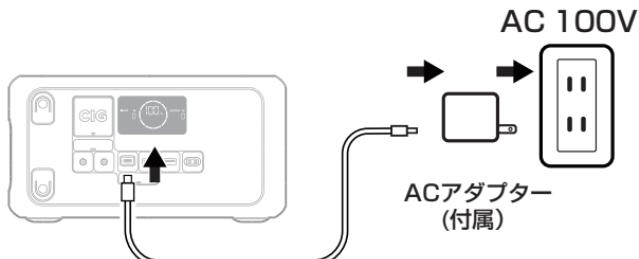
- ・ご購入時、バッテリーはフル充電されていません。
ご使用時は充電してからご使用ください。
- ・ケーブルを入力に挿したままの場合、本機の電源をオフにできません。
本機の電源をオフにする場合は、入力のケーブルを取り外して電源をオフにしてください。

パススルー充電について

本機は入力（充電）電力が出力（給電）電力より大きい場合に給電を優先し、余裕の電力で充電も同時にできます。

ACアダプターで充電する

付属の充電用 USB ケーブルを AC アダプターに取り付けて、USB-C 入力に接続します。



充電用USBケーブル（Type-C - Type-C）
(付属)

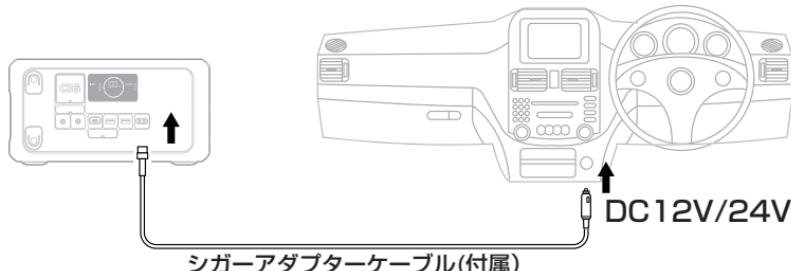
充電する

シガーアダプターで充電する

12V/24Vマイナスアース車に適合します。

付属のシガーアダプターケーブルのシガープラグをお車のシガーソケット（アクセサリーソケット）に接続し、DC入力にシガーアダプターケーブルのプラグを接続します。

- ・シガーアダプターで充電をするときの最大入力電流は7Aです。

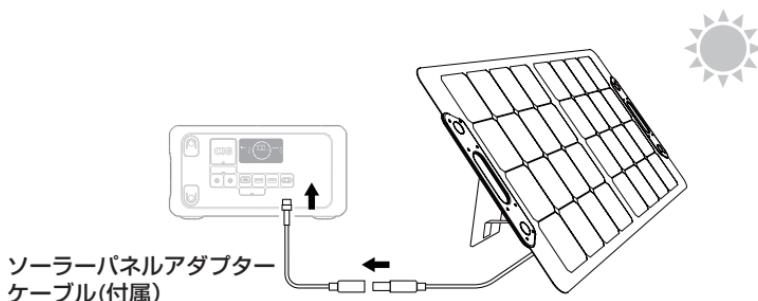


- ・お車のバッテリーあがりを防止するために、エンジンを掛けた状態で充電してください。

別売のポータブルソーラーパネルで充電する

ポータブルソーラーパネルのケーブルを付属のソーラーパネルアダプターケーブルに接続し、ソーラーパネルアダプターケーブルをDC入力に接続します。

- ・ポータブルソーラーパネルの取扱説明書もあわせてご覧ください。



- ・ソーラーパネルの発電量は、実際の日射や設置場所、気温などの環境により大きく変化します。
- ・お使いいただけるポータブルソーラーパネルは当社ホームページの対応表をご確認ください。

接続機器に給電する

- 接続した機器の合計電力が本機の最大供給電力（最大720W）を超えた場合、AC出力が停止します。
- 接続した機器の定格消費電力が本機の定格出力電力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要になり、給電が停止することがあります。
- 液晶画面を点灯／消灯するときは、[電源]ボタンを短押ししてください。
- 内部温度の上昇によって保護回路が働き、給電が停止することがあります。そのような場合には、接続機器を取り外し温度が高くない場所にしばらく置いてからご使用ください。
- 給電中に異常が発生したときは、液晶画面のエラーコード表示（→P.20、P.21）でお知らせします。
- すべての出力（AC出力13W未満、DC出力2W未満、USB-C出力3W未満、USB-A出力1W未満）が約8時間経過すると自動的に電源がオフになります。

AC出力およびDC出力の自動停止機能がオフの場合は、自動的に電源がオフになりません。

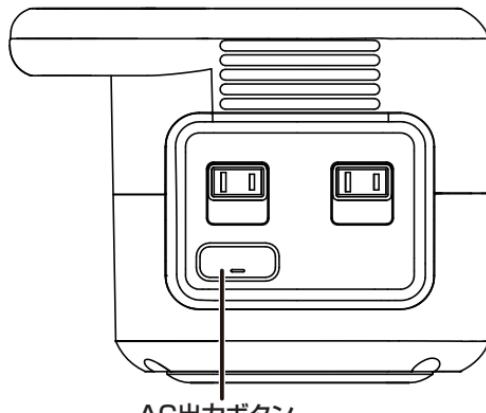
AC機器に給電する

1. 本機の電源をオンにする

電源ボタンを長押し(3秒以上)すると電源が入ります。

2. AC出力に機器を接続し、[AC出力]ボタンを押す

AC出力ボタンを押したあとに、接続機器の電源を入れてください。



- もう一度[AC出力]ボタンを押すと給電が停止します。
- 本機のAC出力の周波数は50Hzまたは60Hzに設定できます。（→P.12）
- AC出力が13W未満の場合、約4時間で自動的に給電を停止します。この機能は設定で無効にできます。（→P.12）
- 液晶画面にエラーコードE111（AC出力の低温警告）を表示したときは、機器をAC出力から取り外して、ACボタンを押してください。また、温度が低くない常温（25°C前後）の場所にしばらく置いてから使用してください。

つづく

～設定する～（AC出力）

周波数を設定する

電源の周波数が50Hzまたは60Hzのいずれかに指定されている機器を使用する場合は、給電を行う前に周波数を設定してください。

ACの給電中は設定ができません。

給電中の場合は、AC出力に接続されている機器を取り外してください。

1. 本機の電源をオンにする

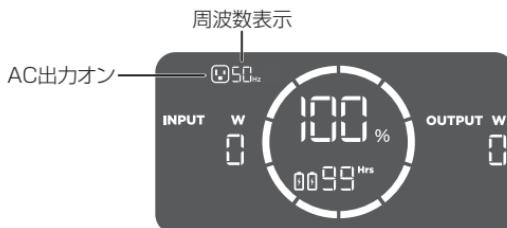
電源ボタンを長押し(3秒以上)すると電源が入ります。

2. [AC出力] ボタンを押す

LEDが点灯し、AC出力がオンになります。

3. [AC出力] ボタンを長押しする

2秒以上押すと、「50Hz」または「60Hz」の周波数表示が切り替わります。



AC出力の自動停止を設定する

自動停止がオンのときは、AC出力が13W未満の場合、約4時間で自動的に給電を停止します。

・AC出力ボタンを押しAC出力をオンにしたときは、自動停止がオフになります。

自動停止をオフにするには・・・

1. 本機の電源をオンにする

電源ボタンを長押し(3秒以上)すると電源が入ります。

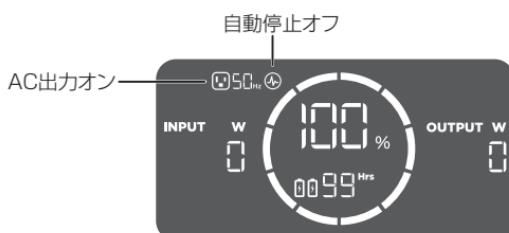
2. [AC出力] ボタンを押す

LEDが点灯し、AC出力がオンになります。

3. [AC出力] ボタンをしばらく2回押す

Ⓐマークが点灯し、自動停止機能がオフになります。

自動停止機能をオフにするときも同様に操作してください。



車載用機器に給電する

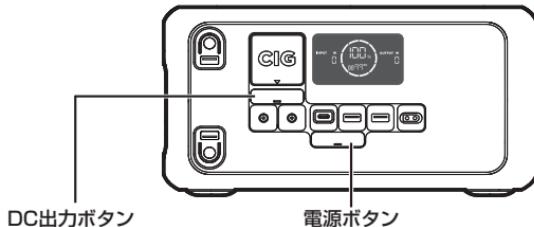
- ・給電中に異常が発生したときは、液晶画面のエラーコード表示（P.20、P.21）でお知らせします。

1. 本機の電源をオンにする

電源ボタンを長押し(3秒以上)すると電源が入ります。

2. シガーソケットに機器を接続し、[DC出力]ボタンを押す

DC出力ボタンを押したあとに、接続機器の電源を入れてください。



- ・もう一度[DC出力]ボタンを押すと給電が停止します。
- ・本機のシガーソケットは、シガーライターには対応していません。
- ・DC端子出力に接続するDCケーブル（Φ5.5mm）は付属しておりませんので市販品をご使用ください。

～設定する～

DC出力の自動停止を設定する

自動停止がオンのときは、DC出力が合計2W未満の場合、約4時間で自動的に給電を停止します。

- ・DC出力ボタンを押しDC出力をオンにしたときは、自動停止がオンになります。

自動停止をオフにするには・・・

1. 本機の電源をオンにする

電源ボタンを長押し(3秒以上)すると電源が入ります。

2. [DC出力]ボタンを押す

LEDが点灯し、DC出力がオンになります。

3. [DC出力]ボタンを長押しする

マークが点灯し、自動停止機能がオフになります。

- ・DC出力ボタンを押しDC出力をオフにすると、設定は解除されます。



USB機器に給電する

- ・給電中に異常が発生したときは、液晶画面のエラーコード表示（P.20、P.21）でお知らせします。

1. 本機の電源をオンにする

電源ボタンを長押し（3秒以上）すると電源が入ります。

2. USB-AまたはUSB-Cに機器を接続する

機器を接続したとき、または給電中にアイコンが点灯します。



USB-C入出力ポートの接続について

本機のUSB-Cポートと他製品の充給電兼用（IN/OUT）USB-C端子を接続した場合、充給電が意図した動作にならないことがあるため接続は避けてください。

本機から給電したい場合は、USB-Aポートと接続してください。

本機を充電する場合は、他製品の出力専用端子と接続してください。

- ・接続したUSB機器の状態により、充電ができない、または急速充電にならないことがあります。
- ・USB-Cで100Wの給電をする場合は、100Wに対応したUSB Type-Cケーブルが必要です。
- ・USB-Cを使用するときは、接続機器の故障による発熱・発火にご注意ください。
- ・USB-A出力が1W未満の場合、約4時間で自動的に給電を停止します。
- ・USB-C出力が3W未満の場合、約4時間で自動的に給電を停止します。
- ・USB-A出力とUSB-C出力の自動停止機能をオフにする場合は、AC出力またはDC出力の自動停止機能をオフに設定してください。（→ P.12、P.13）

● 給電の目安 ※計算上の数値です。使用する機器の状態や使用状況により変わります。



LEDライト

9W
約36時間



スマートフォン

15W
約21回*



扇風機
サーキュレーター

35W
約9時間



ノートパソコン
50W
約6.5時間



電気毛布
60W
約5.5時間



炊飯器
430W
約3回

*1 USB出力を使用した場合

モバイルバッテリーを充電する

1. 本機の電源をオンにする

電源ボタンを長押し(3秒以上)すると電源が入ります。

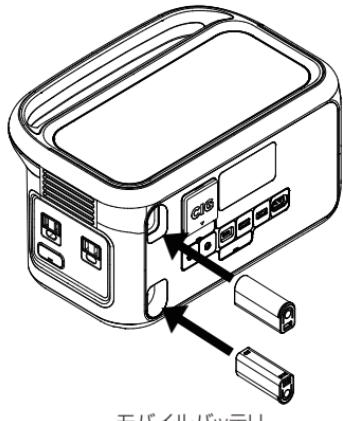
2. 本機のバッテリースロットにモバイルバッテリーを挿入する

充電中はモバイルバッテリーのLEDが赤で点滅します。

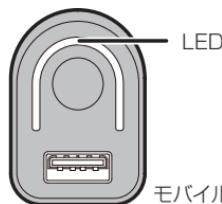
約95%まで充電されるとLEDが緑色に点灯します。

●充電時間の目安：約1.5時間

- ・充電時間は環境によって変わります。
- ・充電後は、すみやかに本機から取り出してください。



モバイルバッテリー



モバイルバッテリー

- ・モバイルバッテリーを装着するときは、カチッと音がするまで押し込んでください。
- ・モバイルバッテリーを取り出すときは、モバイルバッテリーを押し込みロックを外して取り出してください。

⚠ 注意

装着時および取り外し時に、モバイルバッテリーが飛び出さないようにご注意ください。



- ・モバイルバッテリーが本機に装着されているときは、モバイルバッテリーのUSB-Aからは出力されません。本機のUSB出力から給電してください。

モバイルバッテリー対応機器

当社が販売するLitheli商品で使用することができます。

● スティッククリーナー

● ハンディークリーナー

● MuscleCare

● コードレス高圧洗浄機

● キャンプランタン

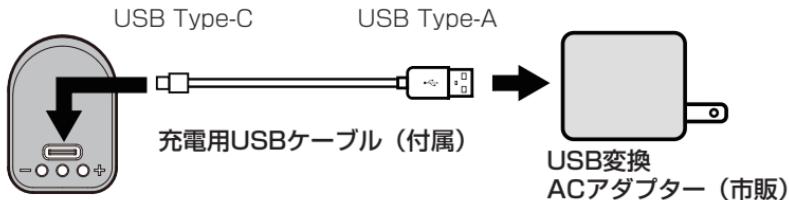
モバイルバッテリーの使いかた

各部の名称とはたらき

番号	名称	はたらき
①	USB-C 入力／出力	USB機器への出力と本機の充電に使用します。
②	USB-A出力	USB機器へ出力します。
③	残量表示ボタン	充電中以外に電池残量を確認するときに押します。 電池残量を示します。
④	残量表示LED	(充電中) 緑：充電完了 赤点滅：充電中 (充電中以外) 緑：ほぼ満充電 黄：残量あり 赤点滅：残量少
⑤	専用接続端子	本機に対応したポータブル電源での充電や、本機に対応した機器の給電に使用します。
⑥	製造番号	本機の管理用の番号です。

本機を充電する

USB変換ACアダプターをUSB-C入出力に接続します。



- 付属のACアダプターでも充電できます。そのときは、付属の充電用USB(Type-C - Type-C)ケーブルを使用してください。



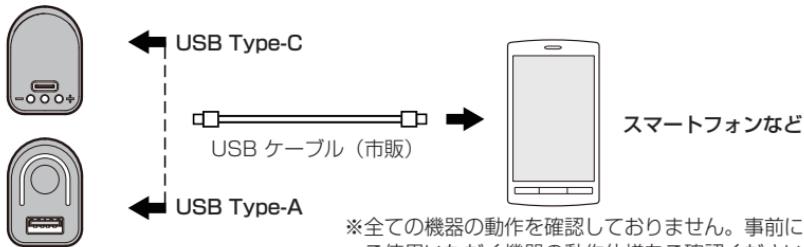
LEDがゆっくり点滅（赤色）し、充電が開始されます。
満充電になると緑色のLEDが点灯します。

● 充電時間の目安：約1.2時間（18Wで充電したとき）

- ・充電時間は環境によって変わります。
- ・充電後は、すみやかにUSBケーブルを抜いてください。
- ・長期間使用しないときは、3か月に1回程度充電をしてください。

USB機器に給電する

USB-AまたはUSB-CにUSB機器を接続します。



※全ての機器の動作を確認しておりません。事前に
ご使用いただく機器の動作仕様をご確認ください。

電池残量を確認するには

残量表示ボタンを1回押す

LEDが約40秒間点灯し、電池残量の目安を表示します。

緑点灯：十分に充電されています。

黄点灯：容量が約半分です。

赤点滅：残量が不足しています。お早めに充電してください。



- ・接続したUSB機器の状態により充電ができない、または急速充電にならないことがあります。
- ・USB-AとUSB-Cの両方に機器を接続した場合は、出力電圧は5V、合計最大電力は15Wになります。
- ・0.1W以下の機器を接続した場合、給電が自動停止する場合があります。
- ・USB-Cを使って本機を充電中にUSB-Aから出力した場合は、出力電圧は5V、最大15Wになります。
- ・給電後は、すみやかにUSBケーブルを抜いてください。

USB-C入出力ポートの接続について

本機のUSB-Cポートと他製品の充給電兼用 (IN/OUT)USB端子を接続した場合、充給電が意図した動作にならないことがあるため接続は避けてください。

本機から給電したい場合は、本機のUSB-Aポートと接続してください。

本機を充電するときは、他製品の出力専用端子と接続してください。

- 誤った使い方をした場合に生じる危険と損害の程度は、別紙の「安全上のご注意」をご確認ください。

⚠ 危険	充電池の異常を検知すると、赤色と緑色のLEDが交互に点滅します。 直ちに使用を中止し、屋外の安全で風通しの良い場所に移して絶対に製品に近づかないでください。 本機をその場から移動せず、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡をお願いいたします。 本体が高温になるため、やけどに注意してください。
⚠ 注意	本機の動作温度範囲を超える温度で使用した場合は、黄色のLEDが点滅し、充電または給電を停止します。その場合はUSBケーブルを抜いて、LEDが消灯するまで温度が高くない場所にしばらく放置してください。

使用上のご注意

- ・火災、やけど、感電の原因となりますので、一度プラグ部分が曲がってしまったUSBケーブルは使用しないでください。
- また、プラグや本体の端子部分に液体（汗や飲料水、除菌用のスプレーなど）や異物（細かいゴミやホコリ、金属片など）が付着しないように注意してください。付着したときや、異音・異臭がしたり、煙が出たときは、すぐに使用を中止してください。
- ・高温多湿の場所での充電、使用・放置をしないでください。
- ・落としたり、強い衝撃を与えないでください。からだに当たってのがや、故障の原因となります。
- ・長時間お使いにならない場合には、自然放電により電池残量が少なくなります。ポータブル電源は6か月、モバイルバッテリーは3か月に1回程度充電をしてください。
- ・充電、給電中は本機が温かくなります。（故障ではありません）ので、その影響を受けやすいものを周辺に置かないでください。
- ・布や毛布でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、ケースが変形し火災の原因になることがあります。
- ・本機の入力、出力端子に定格以上の電圧を加えないでください。
故障の原因になります。
- ・ケーブルを挿すときは、真っすぐな向きに挿してください。
故障の原因になります。
- ・ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部をもって抜いてください。
ケーブルを引っ張ったり折り曲げたりした場合、断線などの原因になります。
- ・ポータブル電源を充電するときは、付属ACアダプター、充電用USBケーブル、シガーアダプターケーブル、ソーラーパネルアダプターケーブルまたは、別売のポータブルソーラーパネルをお使いください。
付属のACアダプターや充電用USBケーブル、シガーアダプターケーブル、ソーラーパネルアダプターケーブルを他の機器で使用しないでください。
- ・ポータブル電源を使用するときは底面を下側にしてください。それ以外の状態で使用すると、故障の原因になります。
- ・電子機器を本機のごく近くで使用した場合、電磁波の影響により電子機器に動作の不具合が起きることがあります。そのようなときは、本機と電子機器の距離を離してお使いください。
- ・本機の出力に含まれるノイズの影響により、本機に接続したラジオなどから雑音が聞こえることがあります。
- ・本機が汚れたときは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、水や中世のクリーナーを付けた布で汚れを落とし、その後クリーナーを拭き取ってください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり変形や変質、破損の原因になります。
- ・本製品使用におけるデータの損失、破損に関しては、当社は一切の責任を負いかねます。

故障かな？と思ったら

次の一覧から該当する症状を見つけて対処してください。

次のページの「エラーコード一覧」、22ページの「FAQ(よくあるご質問)」も合わせてご覧ください。

症状	原因	対処方法
充電できない	ACアダプターやDC入力が正しく接続されていない	<ul style="list-style-type: none">接続を確認してください。
	内部温度が高い、もしくは低いため充電を停止している	<ul style="list-style-type: none">本機の充電温度範囲内（0°C～40°C）の場所で充電してください。警告マークが消えてから使用してください。
給電できない	電池残量が0%になっている	<ul style="list-style-type: none">本機の充電をしてから使用してください。
	定格の電力を超えている	<ul style="list-style-type: none">本機の定格電力（600W）以下の機器を接続してください。「給電の目安」(→P. 14)機器の定格消費電力が本機の定格出力電力以下であっても、動力の起動や熱源の投入時に大きな電力が必要な場合があります。本機の定格に対して十分余裕のある機器を使用してください。
	内部温度が高い、もしくは低いため給電を停止している	<ul style="list-style-type: none">本機の動作温度範囲の場所で使用してください。「主な仕様」(→P.24)警告マークが消えてから使用してください。
「ブーン」という音がする	ファンの動作音	<ul style="list-style-type: none">異常ではありません。本機の動作状況や内部温度によって、自動でファンが動作します。
「ジー」という音がする	ドライヤーなどの半波整流機器を使用している	<ul style="list-style-type: none">本機が故障、発煙、発火する恐れがあるため接続した機器を本機では使用しないでください。
急に残量表示が0%になり出力を停止した	充放電を繰り返すことで、徐々に実際の残量と表示される残量に誤差が生じる	<p>以下の手順①、②をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none">①出力（給電）しなくなるまで使い切る。②付属のACアダプターを使って、（継ぎ足し充電ではなく）一気に100%まで充電してください。
	電池の低温特性	<p>低温環境下で使用時、給電が止まる場合があります。（電池の残量が残っていても残量表示が0%となります）</p> <p>一度充電してから10°C以上の環境でご使用いただくか、電池残量を100%まで充電してご使用ください。</p>

エラーコード一覧

コード	内容	対処方法
E001	AC 出力の過負荷	
E002	AC 出力の過電圧または低電圧	機器を AC 出力から取り外して、AC ボタンを押してください。
E004	AC 出力の短絡	
E003	AC 出力の高温警告	機器を AC 出力から取り外して、AC ボタンを押してください。
E005		温度が高くない場所 (40°C以下) にしばらく置いてから使用してください。
E117	AC 出力の低温警告	機器を AC 出力から取り外して、AC ボタンを押してください。 温度が低くない常温 (25°C前後) の場所にしばらく置いてから使用してください。
E008	過負荷保護	本機の総合出力 (最大720W) を超えた場合、AC出力を停止します。機器をAC出力から取り外して、ACボタンを押してください。
E102	放電時の充電池高温警告	温度が高くない場所 (40°C以下) にしばらく置いてから使用してください。
E106	充電時の充電池高温警告	
E101	放電時の充電池低温警告	温度が低くない常温 (25°C前後) の場所にしばらく置いてから使用してください。
E105	充電時の充電池低温警告	
E103	放電時の BMS の過電流	電源を入れ直してください。
E201	USB-C の過充電または短絡	
E202	USB-C の過電圧	機器を USB-C 出力から取り外してください。
E203	USB-A の過電流、過電圧 または短絡	機器を USB-A 出力から取り外してください。
E205	DC 出力の過電流または短絡	
E206	DC 出力の過電圧	機器を DC 出力から取り外して、DC 出力ボタンを押してください。
E208	DC 入力の過電圧	
E209	DC 入力の過電流	
E211	DC 入力の低電圧	充電ケーブルを取り外してください。

コード	内容	対処方法
E006	インバーターの通信異常	
E007	ファンの異常	
E107	充電時の BMS の過電流	
E108	BMSの通信異常	
E109	充電池の低電圧警告	
E113		JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
E111		
E112	BMS回路の故障	
E110	BMS回路の高温警告	
E115	BMSの放電短絡警告	
E204	USB-A回路の故障	
E207	DC 入力の故障	
E114	BMS の高温警告	温度が高くない場所（40℃以下）にしばらく置いてから使用してください。症状が改善しない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
E116	充電池の高温警告	JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。 ブザー（警告音）が鳴ったとき（→P.4）の内容に従って対応してください。
E210	モバイルバッテリー充電池の高温警告、低温警告または、BMS異常	モバイルバッテリーを本機から取り外し、常温（25℃前後）の場所にしばらく置いてから使用してください。 症状が改善しない場合 JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
E212	モバイルバッテリーの充電池の高温警告	モバイルバッテリーの故障です。 JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。 ブザー（警告音）が鳴ったとき（→P.4）の内容に従って対応してください。

FAQ（よくあるご質問）

本機についてのお客様のお問合せが多い内容です。
より詳しい内容や最新の情報を当社のホームページに記載しています。

FAQ（よくあるご質問）

<https://www3.jvckenwood.com/support/qa/accessory.html>



Q：質問	A：回答
防塵、防水仕様ですか？	本機は防塵、防水仕様ではありませんので、ほこりや水、海水などがかからないように注意してください。 また火災や感電の原因となりますので、ぬれた手で本機をさわらないでください。
AC出力の波形は正弦波ですか？	家庭用コンセントと同じ正弦波です。さまざまな電気製品に安心してご使用になります。 ただし、本機はオーディオ用としての音質向上を目的とした設計はされていません。
充電をしながら給電できますか？	入力電力が出力電力より大きい時は充電されます。入力電力が出力電力より小さいときは充電されませんが、電池容量の減少を少なくすることができます。
バッテリーがあがった車の始動に使えますか？	本機にはエンジン始動に対応した機能（ジャンプスターター機能）はありません。
使える電気器具を調べるには？	電気器具の定格消費電力を製品の表示などで確認してください。AC出力に接続する機器が600W以下であれば使用できます。 ※本機の総合出力は最大720Wになります。AC出力以外の給電(DC出力/USB出力/モバイルバッテリーの充電)を同時に行なうとAC出力に制限がかかり給電を停止します。
AC出力の「瞬間最大1,200W」とはどのような意味ですか？	接続した機器の動力の起動や熱源の投入時に、大きな電力が必要となることがあるため、ごく短い時間であれば本機の定格出力600Wを超えた1,200Wまでの出力をすることができます。
99%～100%の充電に時間がかかる	正常な動作です。電池残量に応じて充電の電流を調整しています。
出力をしていないのに電池残量が減ってしまう	出力をしない状態でも少しずつ電池を消費します。 ご使用しない場合は電源ボタンにて電源をオフする事をお勧めします。
電源ボタンを押すとピッと音が出ることがある	故障ではありません。安心してご使用になります。

正常に動作しないときは

- 一度電源の入れ直しをお試しください。
電源の入れ直しをおこなっても改善されない場合、本体が故障している可能性があります。
JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
- 警告表示が表示されているときは、「エラーコード一覧」(→P.20、P.21) の内容に従ってください。

保管をするときは

- 必ず[電源]ボタンを3秒以上長押しして本機の電源をオフにしてください。
- 本機を保管するときは低温や高温、高湿度の場所を避けてください。
0～25℃、湿度65%以下がおすすめです。
- 本機を長期保管するときは60～80%の充電をしてから保管してください。
長期保管の場合は、6か月に1回程度電池残量を確認してください。

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。
廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

充電式電池のリサイクルについて

本機はリサイクル可能な充電池を内蔵しています。

充電池の取り外しは、お客様自身で行わないでください。また、本機を家庭ゴミと一緒に処分しないでください。ゴミ収集車内や処理場での発煙、発火の原因になります。

ポータブル電源(BN-RL410)



Li-ion 32

本機を処分するときは、お住いの自治体または、
JVCケンウッドカスタマーサポートにご相談ください。

モバイルバッテリー(BH-U4)

個人のお客様

本機を処分するときは分解せずに金属端子に絶縁テープを貼り、本機のみ最寄りのリサイクル協力店に設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、下記の一般社団法人JBRCのホームページを参照してください。

<http://www.jbrc.com/>



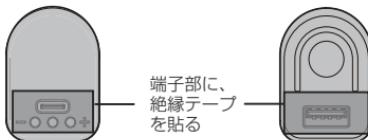
Li-ion 20

法人のお客様

使用済みの本機が複数台ある場合は、JBRCの産業廃棄物排出者（協力事業者）として登録いただくことで、有償にて回収が可能です。

詳細は下記の一般社団法人JBRCのホームページを参照してください。
https://www.jbrc.com/recovery_base/kaisyukyoten_touroku/

●本機を処分するときは、端子部に絶縁テープを貼ってください。



主な仕様

ポータブル電源(BN-RL410)

充電池タイプ	リチウムイオン充電池(リン酸鉄系) × 28
充電池容量	385.28Wh/ 120,400mAh
入力	【DC】12V-30VDC 7.0A 100W 【USB-C™】 5VDC 3.0A/ 9VDC 3.0A/ 12VDC 3.0A/ 15VDC 3.0A/ 20VDC 5.0A
AC出力	【AC × 2】100VAC 6.0A 50/60Hz 合計600W(瞬間最大1,200W)
USB出力	【USB-A × 2】 5VDC 2.4A 【USB-C™】 5VDC 3.0A/ 9VDC 3.0A/ 12VDC 3.0A/ 15VDC 3.0A/ 20VDC 5.0A
DC出力	【シガーソケット、DC5521 × 2】 12VDC 合計100W
充電時間	ACアダプター (45W) 使用時：約10.3時間 ※ シガーアダプター (100W) 使用時：約4.7時間 ※
充電温度	0°C~40°C
動作温度	【AC出力】 0°C~40°C 【USB出力、DC出力】 -10°C~40°C
保管温度	-10°C~40°C(0°C~25°C 推奨)
最大外形寸法	幅 317mm × 高さ 168mm × 奥行 220mm
質量	約5.8kg

※充電時間は環境によって変わります。

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

モバイルバッテリー(BH-U4)

充電池タイプ	リチウムイオン充電池(三元系)×1
充電池容量	4,000mAh/ 3.7VDC 14.8Wh
入力	【USB-C™】 5VDC 3.0A/ 9VDC 2.0A/ 12VDC 1.5A 最大18W
USB出力	【USB-A】 5VDC 3.0A/ 9VDC 2.0A/ 12VDC 1.5A 最大18W※ 【USB-C™】 5VDC 3.0A/ 9VDC 2.0A/ 12VDC 1.5A 最大18W※
専用接続端子出力	最大120W
充電回数	約300回（使用状況により変わります）
充電温度	0°C～40°C
動作温度	-10°C～40°C
保管温度	-10°C～40°C(-10°C～25°C 推奨)
最大外形寸法	幅 27mm × 高さ 38mm × 奥行 82mm
質量	約116g

※USB-AとUSB-Cの両方を使用する場合は、出力5V 合計15Wになります。

※USB-Cを使って本機を充電中にUSB-Aから出力した場合は、出力電圧5V、最大15Wになります。これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

商標について

- USB Type-C™ およびUSB-C™ はUSB Implementers Forumの商標または登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TMマークと®マークを明記していません。

本書の内容をオンラインでご覧いただけます

本機をアウトドアに持ち出す際などにご活用ください。
<http://www32.jvckenwood.com/jvc/System/Manual/Search/>



保証とアフターサービス

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは

ポータブル電源サポート情報

<https://www.jvc.com/jp/support/>

取扱い方法などのご相談

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
にご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、またはJVCケンウッド
カスタマーサポートセンターにご相談ください。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からは、フリーダイヤル

 0120-2727-87

月曜～金曜 9:30～18:00
土曜 9:30～12:00、13:00～17:30
・日曜祝日、弊社休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。)

携帯電話からは、ナビダイヤル

 0570-010-114

一部のIP電話など フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用になれない場合

 045-450-8950

● 電話番号を良くお確かめの上、おかげ間違いのないようご注意ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社JVCケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

保証書

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。故障およびその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合があります。その際に同型ではなく同等品と交換になる場合がありますので、ご了承願います。

お客様からご提供いただいた個人情報は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

- 1、保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理させていただきます。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 2、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 3、次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - (1)本書のご提示がない場合。
 - (2)本書に製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、または字句が書き換えられた場合。
 - (3)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造により故障および損傷。
 - (4)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - (5)火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
 - (6)不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - (7)一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (8)消耗品(電池など)の消耗。
 - (9)持込修理の対象商品を直接当社へ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
- 4、この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問合せください。
- 5、本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後 3 年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

サービス窓口

下記URLをご覧ください。

<https://www.jvc.com/jp/support/hrepair/>



保証書

持込修理

品名 ポータブル電源		製造番号	
型名 BN-RL410			
お客様	お名前	ふりがな	
	ご住所	□□□-□□□	
お買い上げ年月日		保証期間	お買い上げ日から
年	月		日
お買い上げ店		住所・店名・電話	

公開用

※付属品のモバイルバッテリーの保証期間は、1年となります。

お客様へのお願い

- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類(シールやレシートなど)の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- 本書をご提示いただく場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製造番号(本機の背面に表示されています)、お客様のお名前、ご住所の記入をお願いします。
- ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12